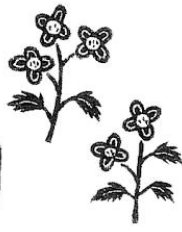


# ゆりかご 園だより



4期の  
ねらい・卒園・進級を期待しよう 2021.3.1

ある日、年長児のSちゃんが事務室に電池をとりに来ました。保育士に頼まれたようです。「自分で数えて持っていきたい」というので電池の入った箱を置くと、電池を見てじと

考之込むSちゃん。「どうしたの？何か困ってる？」と聞くと、「あのね、6個持ってきて頼まれたの。これ4個ずつになっているんだもん。3個ずつ欲しいんだよね」

なるほど。この電池は4個ずつ包装されています。3+3をまず先に思い浮かべたSちゃんは、2パックからそれぞれ1個減らしてほしかたようでした。大人は4+2を思い浮かべますが、「そうだねえ。3+3は6になるもんね。よく知ってるね」とSちゃんの考之を尊重して渡しました。

幼児期はあそびや生活を通して、子どもたちの思考力や認識力が育つことを願っています。数や色、かたちやことばはもちろん、空間や時間経過の概念なども...

年長児のそう組は、先月中旬からお昼寝を無くし、小学校への期待をふくらませています。6という数は、3+3だけでなく、1+5もあるし、7-1も2×3もある。いろんな考之方があるということも、大人の価値観にとらわれることなく学んでいてほしいです。友達ちに対してもいろんな面があることを知って卒園し、小学校での新しい出会いを大切にしてもらいたいと思っています。



♡ ぞつえん おめでとう ♡

